



佐川町立図書館さくと

2025年
9月

読書バリアフリーサービスの案内

「さくと」では、様々な理由により本を読むことが難しい人のために対面音訳サービスやオーテピア高知声と点字の図書館の利用案内を行っています。ご希望の方はお気軽に職員にお声がけください。

【対面音訳サービス】

さくとのメディアルームは、対面音訳室の機能を兼ね備えています。ボランティアがご希望の資料を読み上げるサービスを行っています。

【オーテピア高知声と点字の図書館の利用案内】

「オーテピア高知声と点字の図書館」では、録音図書、の郵送貸出サービスや録音図書再生機・タブレットの宅配サービスを行っています。また、「サピエ図書館」の利用や、録音図書再生機、パソコン、スマートフォン、タブレットでの再生方法についての訪問サポートも提供しています。さくとではこれらサービス利用のご案内をしております。

オーテピア高知
声と点字の図書館
利用案内ウェブサイト



「布絵本」の案内

布絵本とは、材料に布地やフェルト、ひも、スナップ、ファスナー、マジックテープ、ボタンなどを活かしてつくる、立体的で部分の取りはずしや遊びができる絵本であり、乳幼児向けの遊具としての役割も兼ね備えています。「さくと」には、「さくとを育てる会」のみなさんが手づくりされた布絵本があります。ぜひ目で見るだけでなく、手にとって楽しんでください。



お知らせ

わいわいミーティング

読み聞かせや企画、植栽管理など図書館活動をしています。

佐川の偉人とそのつながり

【ふるさと探求講座】講師：森口公二氏

もくもく読書会

夜のさくとでゆっくり本を読みませんか？

まほうのおばちゃんお話会

時間内は随時開催！大人も子どもも物語の世界へ。

9/13 (土)
10:00 - 11:30

9/13 (土)
14:00 - 15:30

9/18 (木)
19:30 - 21:00

9/27 (土)
10:00 - 16:00

最新情報はウェブサイトにて。

<https://sakawa-lib.jp>



佐川町立図書館さくと

〒789-1202 佐川町乙1862番地1 / TEL: 0889-20-0202 / FAX: 0889-20-9330

さかわ学校だより

町内の学校の紹介や活動をお知らせします。今月は尾川小中一貫教育校。



尾川小中一貫教育校

学校教育目標

社会に貢献できる、豊かな児童・生徒の育成

令和7年度は、尾川小学校20名、尾川中学校12名の計32名でスタートしました。児童生徒数減少により小学校も中学校も複式学級となりましたが、尾川小中学校は小中一貫校の強みを活かして行事の一部を小学生と中学生が一緒になって取り組んでいます。今回は、その一部をご紹介します。2学期も大運動会（9月13日・土曜日）や学習発表会（11月8日・土曜日）をはじめ、いろいろな行事を合同で行います。

小中合同の活動

☆読み聞かせ

佐川町教育委員の田村裕子先生が、主に小学校を中心に定期的に読み聞かせをしてくださっています。子ども達からは「魔法のおばちゃん」と呼ばれており、尾川中の生徒も小学生の時には、田村先生からたくさんの読み聞かせをしていただきました。その中学生が、今度は自分たちで小学生のために絵本を選び、読み聞かせをしています。絵本を読んでいる中学生も、読んでもらっている小学生もいい表情になっています。



☆P A的活動（プロジェクトアドベンチャー）

チームワークや他者理解から自分自身を成長させる体験学習です。小学生と中学生が目的に向かって一緒に活動することで、共に喜んだり悔しがったりしながら、お互いの気持ちを思いながら協力しあって、活動しています。写真は「パイプライン」（各班で選択した大きさの違う球をパイプをつなぎながら穴に入れるゲーム）やじゃんけん列車（じゃんけんで負けたら、相手グループの後ろにつき、どれだけ列を長くするかを楽しむゲーム）です。パイプラインは簡単にできそうで難しく、上級生が下級生にアドバイスをしながら何度もチャレンジしていたので、ゴールした時の歓声は大きかったです。



☆平和学習

佐川町にお住いの久川千代子さん（96歳）が尾川小中学校に来校して、小学生（3～6年生）・中学生（全校生徒）に、ご自身が体験した高知空襲の体験談をしてくださいました。久川さんは仁淀川町の生まれで、戦争当時は親元を離れてお姉さんと一緒に高知市の高野寺に部屋を借りて生活していたそうです。7月4日の高知空襲の時は、高野寺境内にある防空壕に逃げ込みましたが、辺り一面が火の海になって大勢の方が亡くなりました。戦争中の生活、空襲の様子、親元に帰った時の気持ちを語ってくださり、子ども達の心に平和の大切さを訴えてくれました。

